

女性の活躍支援強化中のエン・ジャパン、 「日経マネー なでしこ銘柄」 次点の20社に選定されました！

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二、以下「エン・ジャパン」）は、日経マネー2014年1月号「日経マネーが選ぶ『なでしこ銘柄2014』」にて、「日経マネーなでしこ銘柄」次点の20社に選定されました。

■ なでしこ銘柄とは

なでしこ銘柄とは、経済産業省と東京証券取引所が共同で、女性活躍推進に優れた企業を選定・発表する事業及び、選定された上場企業を指す呼称です。安倍政権が「成長戦略の中核」とする「女性活躍推進」に優れた上場企業を「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、これらの企業への投資を促進し、各社の取り組みを加速化していくことを狙いとしています。2013年2月に第一回の選定・発表が行われ、上場企業1700社の中から17社が選定されています。

■ 「日経マネー なでしこ銘柄」とは

日経マネーは、2014年1月号の紙面で「日経マネーが選ぶ『なでしこ銘柄2014』」として、独自になでしこ銘柄を選定・発表しています。今回、180社にアンケートを実施し、「機会均等度」「管理職登用度」「ワークライフバランス度」「女性活用度」を4指標で採点。合計点で上位10社を「日経マネー なでしこ銘柄」、続く20社を「次点の20社」として発表しています。

エン・ジャパンは「日経マネーなでしこ銘柄」次点の20社として選定されました。

【日経マネー なでしこ銘柄】

高島屋、ポーラ・オルビスホールディングス、三菱UFJフィナンシャル・グループ、
野村ホールディングス、カルビー、日産自動車、中外製薬、ブリヂストン、
東京海上ホールディングス、NTTドコモ（順不同）

【日経マネー なでしこ銘柄 次点の20社】

アサヒグループホールディングス、アステラス製薬、SCSK、エン・ジャパン、
キヤノン、協和エクシオ、クレディセゾン、KDDI、シスメックス、ソースネクスト、
大日本印刷、ダスキン、テルモ、東レ、ドクターシーラボ、トッパン・フォームズ、
日清製粉グループ本社、東日本旅客鉄道、広島銀行、リコーリース（50音順）

■ エン・ジャパンの女性活躍に向けた取り組み

エン・ジャパンは、「世界で一番女性が活躍する会社にする」をビジョンに掲げ、女性の活躍に向けた社内有志プロジェクト「WOMenらぼ」を推進しています。

これまでに「WOMenらぼ」が主体となり、メンター制度や、柔軟な就業環境を実現するためテレワーク、育児休業中の社員の交流会、育児中の女性社員を集めたランチ会などを開催しました。

また、「WOMenらぼ」に携わっている社員の声から始まった、育児休業から時短勤務で復帰する女性社員に向けに現職復帰を前提とした新たな職務グレード「I付グレード」を2013年2月より導入しました。

この取り組みにより、育児休業からの復帰率が50%から100%と大幅に改善しています。



エン・ジャパンでは、今後もチャレンジする女性社員が仕事と家事・育児を両立できる環境を整備し、女性管理職や女性社員が活躍できるような取り組みを行ってまいります。